



年 組 名前

# 道新でワークシート

道内スーパー中堅のホクノー（札幌）は、大きさや形がふぞろいの規格外野菜の販売に乗り出す。十勝管内本別町の農家から直送した野菜を旗艦店の中央店（札幌市厚別区）で試験販売し、来春の本格販売を目指す。廃棄する農産物の減少につながり、消費者も通常品より安く購入できるという利点がある。試験販売は年内に3回程度実

## 廃棄削減へ「ふぞろいの野菜」販売

### 札幌・ホクノー、きょうにも

実施、運用などの課題を洗い出す。初回分は13日午後1時に到着し、タマネギ1ト、赤タマネギ500キ、ジャガイモ3000キ、ニンニク10キを仕入れた。14日も店頭に並ぶ。いずれも大きさが規格に合わず、通常は多くが廃棄されるという。価格は決まっていないものの、通常品より安く販売し、特設コーナーに生産者の顔写真を

### 通常品より安く

掲示してPRする。野地秀一社長は「生産者や消費者のほか、スーパーにとっても売り上げにつながる『三方よし』の取り組み。全店での定期的な販売に「なげたい」と話す。市内飲食店への販売も検討しているという。道内のスーパーでは、コープさっぽろが「ぶこつ野菜」と銘打ち、規格外の野菜を販売しているほか、イオン北海道なども同様の取り組みを実施している。（土屋航）

①ホクノーが大きさや形がふぞろいな規格（きかく）外野菜を販売（はんばい）するよさは何ですか。

②あなたは、この規格（きかく）外野菜を買いいますか？それとも買いませんか？理由も付けて答えましょう。